

研究課題名	ICU 入室患者における真菌菌血症 – 在院日数への影響と危険因子 –
試料・情報の利用目的・ 利用方法（他機関へ提 供する場合その方法）	カンジダなどの真菌による菌血症は、診断や治療の遅れにより予後の悪化や入院期間延長につながる事が知られています。特に ICU（集中治療室）に入室する重症患者さんが真菌菌血症になると重篤化することが多く、治療に難渋します。そこで当院 ICU での真菌菌血症の発症リスクや在院日数への影響を明らかにすることで、ハイリスク患者さんを早期に発見することや、予防的対策の検討につながると考えました。
研究対象者	2022 年 1 月から 2024 年 12 月にベルランド総合病院 ICU に入室された方
利用又は提供する試 料・情報の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。 診療情報： ①患者背景：生年月（年齢）、性別、基礎疾患 ②血液検査：血算、白血球数、CRP、PCT、β-D グルカン ③診療情報：入院期間、ICU 入室期間、抗真菌薬投与期間、抗菌薬投与期間、各種培養結果、中心静脈カテーテル留置、人工呼吸器管理、TPN（中心静脈栄養※） 施行の有無 （※中心静脈栄養とは経口摂取や経腸栄養ができない患者さんに対して、中心静脈から直接栄養を投与方法です）
研究予定期間	機関の長の実施許可日 ~ 2028 年 3 月 31 日
試料・情報の取得方法	通常診療の過程で得られます
試料・情報を利用する者 の範囲	この研究はベルランド総合病院 感染管理室のみで行います
試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又 は機関の名称	ベルランド総合病院 院長 片岡 亨
研究に協力したくない場合	研究への情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	ベルランド総合病院 感染管理室 氏名：山田加代子 メールアドレス：ka_yamada@seichokai.or.jp 〒599-8247 堺市中区東山 500-3 TEL：072-234-2001（代）